

スポーツ施設



陸上競技場(フィールド)



ひばり野公園



ひばり野スポーツ交流センター



陸上競技場



野球場



倉石スポーツセンター



テニスコート



五戸ドーム(屋内グラウンド)



屋内トレーニングセンター(五戸ドーム)

文化施設



町立公民館



エントランスホール



大ホール



五戸代官所



駒踊伝承館



駒踊人形の展示



駒踊奉納



図書館内



歴史みらいパーク

伝統・まつり



五戸まつり (開催時期: 8月下旬~9月上旬)



田の草取り唄 (踊) (開催時期: 7月12日)



夢の森収穫感謝祭&倉石牛肉まつり (開催時期: 10月上旬~中旬)



館町神楽舞【町指定技芸】



南部駒踊【青森県無形民俗文化財】



えんぶり【町指定技芸】

体験

ふれあい体験の郷で 心のリフレッシュ!!

約180年前の江戸時代後期(文政年間)の農家を復元した「ふるさとの家」は、馬と人が同じ屋根の下で共に暮らしていた当時の生活、建築様式を現代に伝える大変貴重なものです。また、隣接する「ふるさとの味伝承館」では、昔ながらのそば打ち体験ができます。



ふるさとの家



ふるさとの味伝承館



そば打ち体験

温泉

温泉にゆったりとつかり、 心とからだを癒す。

超音波やパイブラの浴槽のマッサージ効果が全身を和らげ、ほかにサウナ、憩い室、交流ホール、和室などが併設されています。



倉石温泉

自然

豊かな自然をゆったりドライブ



小渡公園 広々とした敷地には、天然の芝が敷き詰められています。また、桜や松などの木々に囲まれ、春には満開の桜と緑の芝とのコントラストが最高です。



夢の森ハイランド 特産物直売所、農産物加工センターを併せた施設です。紅玉を使ったりんごジュース、特産品のアピオスを原料としたアイスクリームがおすすめです。



白鳥の飛来地 自然豊かな町の象徴「白鳥」。12月～3月頃まで五戸川(倉石地区戎橋付近)に飛来します。

特産品



紅玉(りんご)



アビオス



ながいも



はちみつ



コルトさくらんぼ



にんにく



倉石牛

恵み豊かな北の大地で生まれた



地酒・菊駒【全国新酒鑑評会金賞受賞】



紅玉ゼリー



南部せんべい



りんごジュース



紅玉アップルパイ



シャモロックの燻製・スープ



なんばんみそ



五戸駄菓子



倉石焼き



馬肉料理



特産品は、わがまちの自慢です。

五戸町ガイドマップ



至 十和田市

未来をイメージした公園。YS-11機の設計者・故木村秀政博士の記念コーナーや最新設備の図書館、五戸代官所の復元施設等、憩いと安らぎのアメニティーン。

歴史みらいパーク
五戸町図書館
五戸代官所

五戸町役場

● 蛭川小学校

至 八戸市

五戸町立公民館

五戸小学校

● 五戸警察署

● 南部バス

● 五戸総合病院

● 江渡家住宅

天明年間の建築といわれ寄せ棟造りのカヤブキ屋根で、当時の原形をほぼそのままにとどめています。

五戸消防署

4

地蔵代の地蔵尊
江渡秋嶺詩碑
鳥谷部春汀文学碑

五戸中学校

● 東北メディカル学院



四季折々の自然に囲まれ、スポーツを満喫。本格的施設も整い、散策も楽しめる運動公園です。

ひばり野公園

● 陸上競技場

ふれあい市
このへ

五戸ドーム

屋内トレーニングセンターとして設備も整っています。

ひばり野スポーツ交流センター

スポーツ合宿・各種研修、イベントなど多目的空間施設です。

特産がぎっしり詰まった産直所、新鮮な野菜や果物、天然蜂蜜や民芸品もあります。

● 青森県農林総合研究センター
りんご試験場
県南果樹研究センター



至 八戸市

● 豊間内小学校

454

至 三戸町

文化財



江渡家住宅【国指定重要文化財】

天明年間(1781~1788)の建築といわれ、寄せ棟造りのカヤブキ屋根で、郷土の家格にふさわしく大規模で当時の原型をほぼそのままにとどめています。



青森県薬師前遺跡墓坑出土品【国指定重要文化財】

長茅畑で発見された縄文後期の集合棺墓遺構。棺は深鉢形土器で3基。雄大で流麗な文様を残しています。うち1基からは猪牙製の垂飾11点などが出土しています。



寶福寺【県指定重宝建造物】

安政6年(1859)の建築といわれる本堂は、江戸末期の建築の特徴をよく表しています。天井は寄せ棟造型化粧根裏という珍しい構成で、格天井には極彩色で植物が144枚描かれています。



旧圓子家住宅【県指定重宝建造物】

江戸末期の建築といわれ、「式台形式の玄関」、「玄関の間」など武士住宅の様式を備えた貴重な建造物です。敷地内には推定樹齢750年、樹高約22mの日本最古ともいわれる「わむら(上村)のカシワの木」(県指定天然記念物)もあります。



五戸代官所の門【町指定建造物】

盛岡南部藩15カ村を統轄した五戸代官所は、明治2年に廃止され、建物は五戸小学校などに使用されました。門は文久年間(1861~1864)の建築と推定されています。今まで2回ほど移転し修理されましたが、特に老朽化したため平成4年五戸代官所跡地に移転修復しました。



奥州街道【町指定史跡】

通称古街道(ふるかいどう)と呼ばれ、古い松の木や一里塚がそのまま残る歴史の道です。また、高山峠には、展望台が建設され、明治天皇ご巡幸小休止跡記念碑もあります。

地蔵袋の地蔵尊【町指定史跡】

今から約200年前、この地方の分限者・酒屋又兵衛によって建立された地蔵尊は、「地蔵袋の地蔵さま」として親しまれ、無病息災、安産、豊作、商売繁盛、学業成就にご利益があると多くの信仰を集めています。



木村文書

【町指定古文書】

木村文書とは、故木村秀政博士が五戸町に寄贈した木村家旧蔵の古文書118点をいいます。天正末期から明治初期にかけての資料で、中でも中世末期(戦国時代)から近世初期(徳川時代)にかけてのものは、津軽独立、九戸政実の乱、豊臣秀吉の政権形成と南部氏の対応、南部信直の政権確立と利直の盛岡不來方城構築などに関係した重要書類です。



五戸町民憲章

- 一、私たちは、郷土を愛し
清潔で美しい町をつくります。
- 二、私たちは、心と体をきたえ
健康で明るい町をつくります。
- 三、私たちは、善意をひろめ
人情あつく温かい町をつくります。
- 四、私たちは、生きがいを持ち
豊かで活力のある町をつくります。
- 五、私たちは、伝統を重んじ
教育と文化のかおる町をつくります。

昭和59年8月30日制定



町章

五戸の五と戸を組み合わせ、動勢を加えて単純に図案化し、
団結・町の発展を象徴しています。 昭和36年7月1日制定

■ 町の木



オンコ(イチイ)

イチイ科の常緑針葉樹。材は優秀で、
建材・家具・彫刻材などに用いられ、当地
方では古くから生垣や床柱として利用
されています。

呼び方の“オンコ”はアイヌ語からでた
ものと言われています。

昭和50年7月1日制定



赤松

赤松は、この地方の風土に適した常緑
針葉樹で、古くから建築用の木材として
利用されている他、観賞用の庭木や盆栽
等に広く愛用されています。

平成16年7月1日制定

■ 町の花



キク

キクは、東洋の最も古い観賞植物で、
当地方には隆盛期の江戸時代に伝わっ
てきたと思われます。観賞用として受け継
がれている五戸菊と称するものが数種
あります。

昭和50年7月1日制定

■ 町の鳥



白鳥

白鳥は、数年前から飛来してきており、
非常にめでたいものとされています。羽
数はまだ少ないものの、もっと飛来して
くるような自然豊かな町にしていきたい
という願いを込めています。

平成16年7月1日制定

五戸町
町勢要覧